# 岩手県感染症週報

平成 18年第 35週 (8月 28日~9月 3日)

岩手県結核 感染症情報センター

#### 第35週の概要

- 1類感染症
- 2類感染症
- ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4類感染症
- 5 類感染症(全数把握対象疾患)
- ・患者発生の報告はありませんでした。

#### 3類感染症

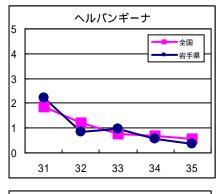
・腸管出血性大腸菌感染症は、12例の報告があり、大幅に増加しました。内訳は、盛岡地区6例、花 巻地区1例、奥州地区1例、宮古地区3例、二戸地区1例で、県内各地に渡っています。県内では、施 設などでの集団発生は今のところ起きていませんが、例年9月以降も患者は報告されており、今後 も十分な注意が必要です。調理前や食事前の手洗い、調理器具の殺菌、十分な加熱調理などの食中 毒予防を徹底するとともに、高齢者施設や保育所などの集団生活の場では、おむつ交換時の手洗い も重要です。

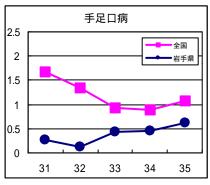
#### 5 類感染症(定点把握対象疾患)

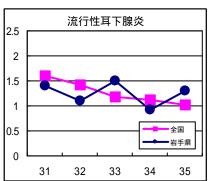
- ・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、奥州地区で患者数の多い傾向が続いています。また、この週には宮古地区でも増加しました。
- ・手足口病は、大船渡地区で増加しました。
- ・溶レン菌咽頭炎は、盛岡地区で増加しました。

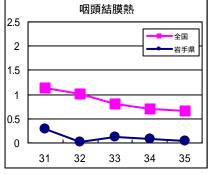
## 最近の注目疾患(定点あたり患者数の過去5週の動き)

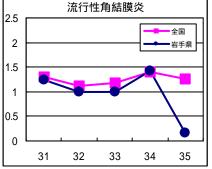
(疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意)

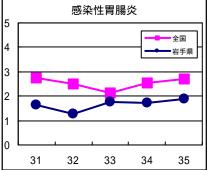












## 定点把握対象疾患(過去5週の動き)

(定点あたり患者数)

佐佐夕	++	h tat	週					35		流行傾向			
疾病名 		地域		31 32		33 34					NIL1 J	识凹	
インフルエンザ	<b>^</b>	岩手県		0.08		0					0	<b>→</b>	
	全国	岩手県	0.0		0.02			0.01		0.01	•		
RSウイルス感染症	全国		0.0		0.03			0.02		0.02	0	<b>→</b>	
nm=== /-t_n++-t							0.13				.05	$\rightarrow$	
咽頭結膜熱	全国		1.1		1.01			0.71		0.66		ĺ	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		岩手県		0.41	0.	. 67	0.31	0.	28	0.	82	$\rightarrow$	
八田石皿にレングが園間以外	全国		0.8				0.48			0.59			
感染性胃腸炎							1.77					<b>→</b>	
	全国	岩手県	2.7		2.49			2.56 0.		2.69			
水痘	全国				0.78			0.65		0.45	.15	×	
700¢							0.44				62	<b>→</b>	
手足口病	全国		1.6		1.35			0.89		1.08			
  伝染性紅斑		岩手県		0.38	0.	. 26	0.13	0.	36	0.	13	$\rightarrow$	
[[] [[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	全国		0.4					0.34		0.31			
突発性発疹	^ E						0.54				74	$\rightarrow$	
	全国		0.8		0.75			0.89		0.89	0		
百日咳	全国	岩手県	0.0				0.01	0.01		0.01	0	<b>→</b>	
D.+	<u> </u>	岩手県			0.01						0	<b>→</b>	
風疹	全国				0.01			0		0			
ヘルパンギーナ		岩手県		2.23	0.	. 85	0.95	0.	56	0.	38		
(10/12+ )	全国		1.8		1.22		0.77			0.55			
麻疹(成人麻疹を除く)		岩手県									0	<b>→</b>	
	全国							0		0	0.4	A	
流行性耳下腺炎	全国	岩手県											
	土山		1.5		1.42		1.18	1.11		1.03	0	<b>→</b>	
急性出血性結膜炎	全国							0.03		0.02	_	ŕ	
<b>运行性免结赔炎</b>		岩手県					1						
流行性角結膜炎	全国		1.3		1.12			1.4		1.27		,	
細菌性髄膜炎		岩手県		0.05		0	0		0		0	<b>→</b>	
	全国		0.0		0.02			0.02		0.01			
無菌性髄膜炎	☆□	岩手県		0	0.40	0					0	<b>→</b>	
	全国	岩手県	0.1		0.12			0.07	. 5	0.08	ر (	<b>-</b>	
マイコプラズマ肺炎	全国		0.4		0.45			0.35		0.37	0.3	•	
カニージラ叶火・・・・・・・・・		岩手県	0.4	0	5.45	0			0		0	<b>→</b>	
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	全国		0		0.01		0	0.01		0.02			
成人麻疹		岩手県		0		0	0		0		0	$\rightarrow$	
ラスノトドウン	全国		0		0		0	0		0			

#### 【流行傾向の見方】

無印 :ほとんど患者が発生していません

:患者が発生しています

: 警報値を超えた地区が1~2地区あります

: 多くの地区で警報値を超えています

# 全数把握対象疾患(過去5週の動き)

(患者発生数)

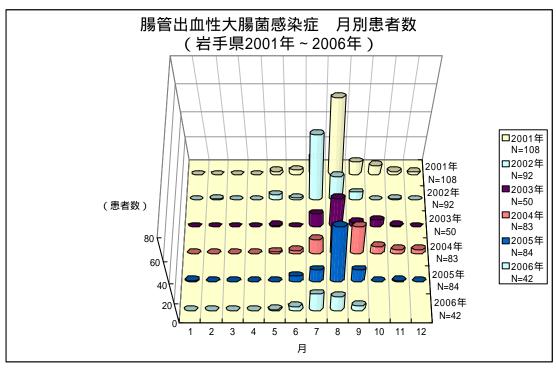
分		(週)		 岩手県				全国		
類	疾病名	31	32	33	34	35	累計	35	 累計	
	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
— »	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0		0	
	<b>重症急性呼吸器症候群</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0	
	<mark>ペスト</mark> マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
症	マールフルク柄 ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性灰白髓炎	0	0	0	0	0	0		0	
二類	コレラ	Ö	Ö	Ö	Ö	Ö	0		31	
感	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0		184	
沈	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
症	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	38	
<u> </u>	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	13	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	1	1	3	12	42	257	2443	
	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	27	
	ウエストナイル熱(ウェストナイル脳炎を含む)	0	0	0	0	0	0		0	
	<mark>A型肝炎</mark> エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	6	154	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	9	
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	9	
	回帰熱	0	Ö	Ö	0	Ö	0	Ö	0	
	Q熱	0	0	0	0	0	0		1	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0		0	
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0		0	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1	
	サル痘 <mark>腎症候性出血熱</mark>	0	0	0	0	0	0	0	0	
<u> </u>	<u> </u>	0	0	0	0	0	0	0	0	
犬只	の位 つつが虫病	0	0	1	0	0	4	1	156	
感	デング熱	Ö	Ö	0	Ö	Ö	Ö		23	
染 症	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
11上	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	3	19	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	1	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	<mark>B ウイルス病</mark> ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	2 0	
	ボツリヌス症	0	Ö	Ö	0	Ö	0		1	
	マラリア	0	0	1	0	0	1	5	38	
	野兎病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	2	6	
	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	レジオネラ症 L.プトフピラ庁	0	0	0	0	0	3 0	6	239	
	レプトスピラ症 アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	1	8	353	
	ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	0	0	0	0	0	0		123	
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	Ö	0	Ö	0	Ö	1	Ö	43	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	9	
	クロイトフェルツ・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	3	68	
類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	57	
心	後天性免疫不全症候群 ジアルジア症	0	0	0	0	0	2	20	568 52	
染	シアルシア症 髄膜炎性髄膜炎	0	0	0	0	0	0		52	
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0		0	
	梅毒	0	Ö	Ö	0	Ö	3		284	
	破傷風	0	0	0	0	0	0	4	64	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	33	

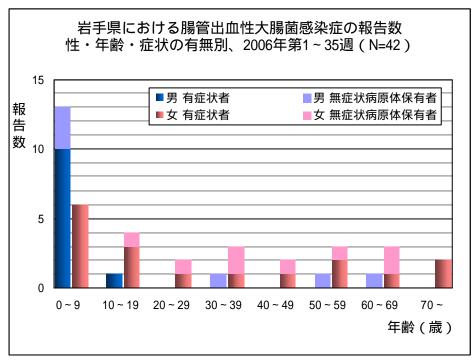
#### 今注目の感染症

#### 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第35週に12例の報告があり、累積報告数は42例となった。性別では、男性が17例、女性が25例であり、年齢階級別では、0~9歳が19例と多い。分離された菌の血清型別では、0157が24例、026が15例、0103、0111及び0128がそれぞれ1例であった。

他県では保育園等での集団発生も報告されており、今後の発生動向には注意が必要である。食中 毒予防を徹底するとともに、保育園や施設などでは二次感染を防ぐため、手洗いの励行が重要であ る。





### 病原体検出情報

・ヘルパンギーナの患者の咽頭拭い液および糞便からコクサッキーA群ウイルス4型を4例分離 検出しました。

## 医療機関からの情報

・この週には医療機関からの情報はありません。

#### 集団感染情報

・この週には集団感染の情報はありません。

## Q & A

読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。

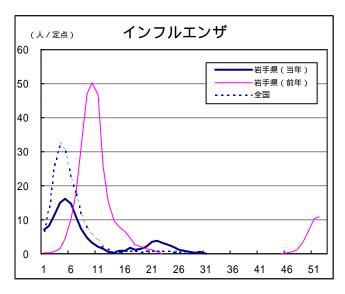
岩手県結核・感染症情報センター(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

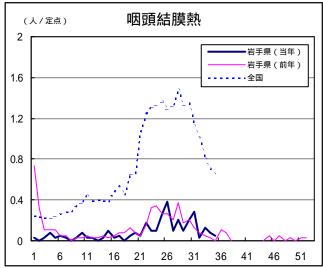
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

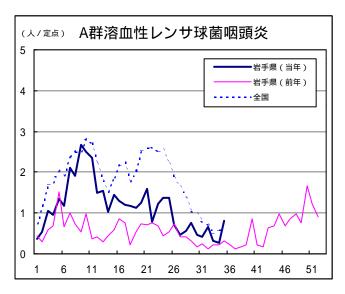
TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

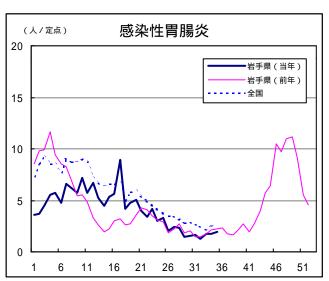
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

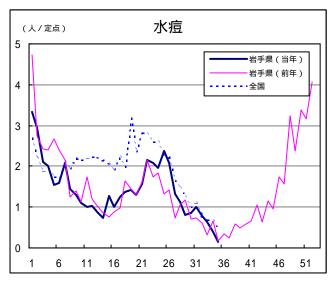
## 疾病別グラフ (定点あたり患者数の推移)

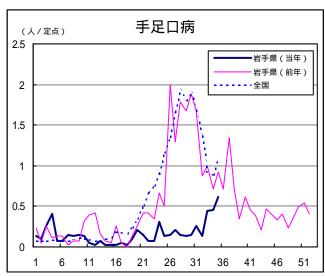


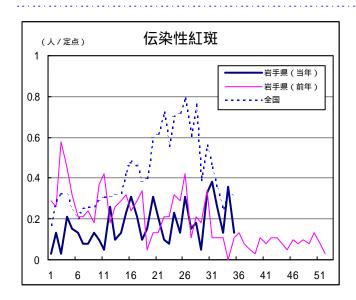


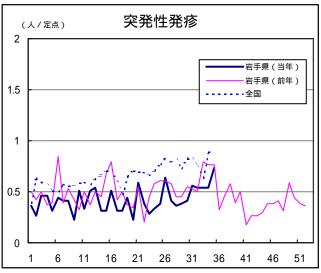


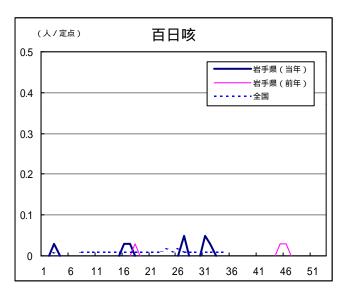


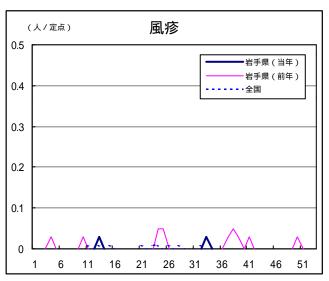


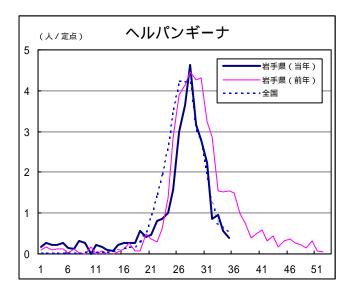


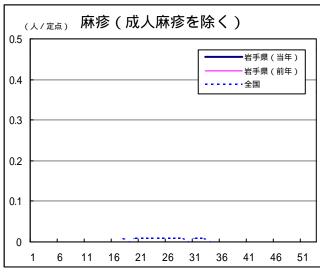


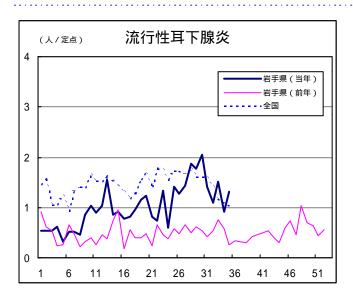




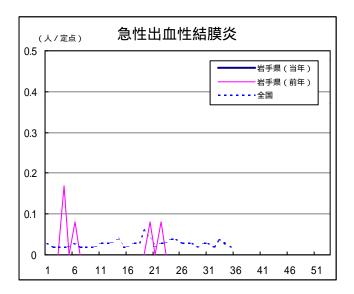


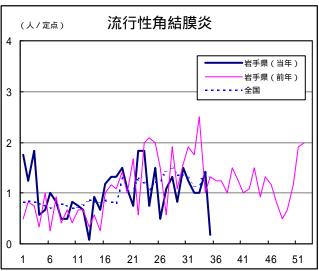


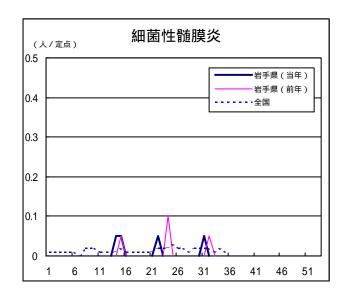


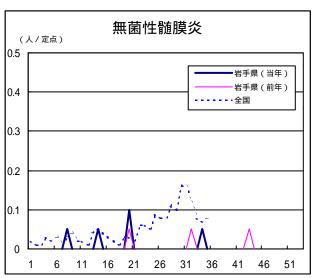


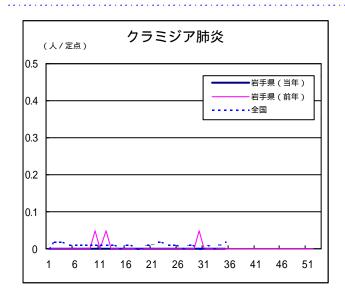


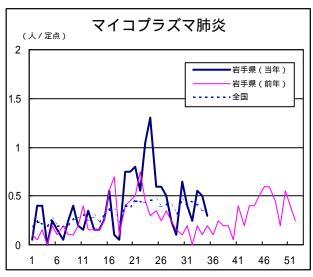


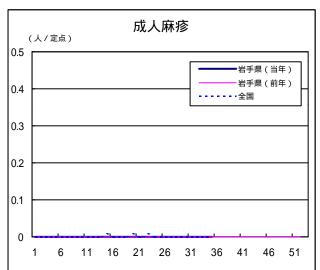












#### 定点医療機関の数

定点種別 地区	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点	
岩手県	63	39	12	20	
盛岡	17	11	3	5	
花巻	7	4	1	3	
北上	5	3	1		
水沢	7	4	1	2 2 2	
一関	7	4	1	2	
大船渡	6	4	1	1	
釜石	3	2	1	1	
宮古	5	3	1	1	
久慈	3	2	1	1	
二戸	3	2	1	2	
			21/		
お届けする	· ·	STATE OF THE PARTY			

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。 配信の登録は以下のURLからお願いします。

http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html

岩手県感染症週報 平成18年第35週 平成18年9月8日発行

監 修 : 岩手県結核・感染症発生動向調査委員会

発 行:岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局 : 岩手県結核・感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内) 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL : http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

< 岩手県結核・感染症情報センター> http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/ < 岩手県保健福祉部保健衛生課>